

2018 年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号

01010101

1. 計画名称

茅野市地域福祉計画

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	共通の施策目標のうち、実施に向けた検討を進めているが着手まで至っていない事項がある。「お互いに支えあい、その人らしく暮らせるまちづくり」を目指すため、地域福祉計画の4つの基本理念を施策として、福祉21茅野と課題解決に向けた議論をしながら支援や取組を進めている。
今後の重点化施策番号	4	説明	すべての人が心豊かで快適に生活できるまちづくりを目指し、健康と福祉の増進、相談支援のネットワークの構築、地域での支え合いを進めるための取組に重点を置き、進めています。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的な内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	一人ひとりが 主役となり、「共に生きる」 ことができるまち	おおむね順調	・進行管理の方法について、福祉21茅野幹事会の中で、議論をした。 ・各専門部会において、課題解決に向けた検討が行われている。	・具体的な施策の展開について、福祉21茅野の専門部会のあり方を含めて、代表幹事を中心に検討を進める。	・福祉21茅野における計画の進行管理方法を確立するとともに、着実に計画推進に取り組む体制を整備する。 ・具体的な施策の展開を図るために、福祉21茅野の部会のあり方など検討体制も含め、検討をすすめる。
2	生涯にわたつて健やかに、安心して暮らせるまち	おおむね順調	・総合的な相談対応について、SCを中心にチームアプローチの手法を用い、相談者の主訴だけでなく、潜在的なニーズも含めた様々な課題に対応することができた。	・地域での見守り活動の推進など具体的な課題については、福祉21茅野の部会再編等を踏まえて、検討を進めていく。	・第3次福祉21ピーナスプランに記載のとおり、保健福祉サービスセンターの充実に向け、業務分析や機能評価を行っていく。
3	ふれあい、学びあい、支えあいのあふれるまち	おおむね順調	・福祉21茅野主催の発達障害に係る研修会や、諏訪中央病院を中心とした行政区におけるほろよい座談会の開催など、地域福祉に係る学びの場が提供された。	・地域福祉行動計画の策定や様々な学習機会を通して、ボランティアな支え合いの意識の醸成をすすめる。	・社会福祉協議会との協働体制について、より連携が図れる方法を検討していく。
4	すべての人に とっつ豊かで 快適に生活する ことができるまち	おおむね順調	・国保特会は税率改正により、法定外線入(赤字補てん)が減少。 ・H30.8月からこどもの医療費について現物給付方式が始まることにより、こどもが医療機関にかかりやすくなり受診回数も増加した。 ・生活困窮者のプラン作成率がH29:52.3%、H30:47.4%と直近2ヶ年では国の目安値と同じレベルで推移しており、まいさぼの相談支援が定着。	・生活困窮者自立支援の相談内容が多様化し、複合的な課題を抱え世帯全体に支援が必要なケースも増え、支援体制の拡充が必要。	生活困窮者自立相談支援機関を中心に包括的支援体制の推進が計画されており、支援体制の拡充を検討する。
5					

※5つ以上の場合には裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

関連市民団体等名称	主な意見	市の考え方や対応など
茅野市の21世紀の福祉を創る会	発達障害の講演会や高齢者の足の確保のための研修など、すべての人が豊かになるような取組を進めていただきたい。	福祉21茅野の専門部会の意見をいただきながら、課題の解決に向けて、取組を進めていきたい。
開催回数	1	
参加延べ人数	14	
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		

5.添付資料

別紙「施策評価シート」